第58回奈良県社会教育学校　開催要項

1　目　的

地域社会における人づくり、絆づくり・地域づくりを進めていくためには、地域住民はもとより、社会教育団体やNPO等も含め、地域社会にある課題を自らのこととととらえ、地域社会に主体的に参画しようとする意欲を喚起し、地域ネットワークを構築することが不可欠である。

本研修を通して、様々な主体と連携した地域課題の解決や、地域活性化支援に関する知識及び技術を学び、社会教育関係者並びに学校教育関係者の社会教育に関する資質向上を図る機会とする。

2　主　催

奈良県社会教育委員連絡協議会

3　対　象

県・市町村社会教育委員、地域学校協働活動推進員、学校支援ボランティア、社会教育関係者、学校教育関係者等

4　期　日

令和８年12月18日（金）　13：30～15：30

5　場　所

奈良県立教育研究所 大講座室
（磯城郡田原本町秦庄22-1）

6　日　程

13：00～13：30　受　　付
13：30～13：35　開会行事
13：35～14：35　講　　演
「この時代に求められる社会教育委員の役割について」
【講 師】滋賀大学教育学部　教授　神部　純一　氏

14：35～14：50　参加者間で意見交流
14：50～15：00　休憩
15：00～15：25　Q&Aセッション
15：25～15：30　閉　　会

7　参加申込みについて

・各市町村生涯学習・社会教育担当課にお問い合わせください。
・各市町村の御担当者様におかれましては、お手数ではございますが、【別紙】参加申込書（総括表）に取りまとめの上、12月４日（金）までに、担当宛にメールでお申込みください。

8　申込み・問い合わせ先

奈良県社会教育連絡協議会事務局（奈良県立教育研究所教育研究部社会教育係内）
担当　山邊　裕也　TEL：0744-33-8905
E-mail:social@office.pref.nara.lg.jp

【講師プロフィール】

１９６３年生まれ。

同志社大学文学部文化学科卒業後、広島大学大学院教育学研究科へ進み、現在滋賀大学教育学部教授。

専門分野は生涯学習であり、現在、高齢者の自立と学習との関わりについて研究を続けている。また、「淡海生涯カレッジ」や「おおつ学」等、地域における生涯学習システムの開発にも取り組んでいる。

〇主な著書

・『社会教育経営論ハンドブック』国立教育政策研究所社会教育実践研究センター、2020 年（共著）
・『新しい時代の生涯学習（第３版）』関口礼子、西岡正子、鈴木志元、堀薫夫、神部純一、柳田雅明 有斐閣、2018年（共著）
・『大学解放論―センター・オブ・コミュニティ（COC）としての大学－』出相泰裕編著、2014年（共著）
・『社会教育計画の基礎（新版）』鈴木眞理、山本珠美、熊谷愼之輔編著、学文社、2012年（共著）
・『地域で創る学びのシステムー淡海生涯カレッジの挑戦ー』住岡英毅、梅田修、神部純一著 ミネルヴァ書房、2009年（共著）等

〇社会的活動

＊日本生涯教育学会副会長
＊長浜市社会教育委員会議副会長
＊伊丹市社会教育委員
＊滋賀県レイカディア大学運営委員会委員長
＊東近江市男女共同参画審議会会長
＊草津市子ども・若者会議会長
＊京都市放課後対策事業検討委員会委員長
＊「びわ湖チャレンジ大賞」選考委員会委員長
＊滋賀県社会福祉協議会理事　等